

令和4年9月16日

西区連合町内会長
各自治会町内会長 各位

西区福祉保健課長 岩崎 均

令和4年度「にこまち講座」の周知及びご参加について（依頼）

初秋の候、会長様はじめ委員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろから西区の福祉のためのご活動をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、西区で皆様と一体となって推進している「にこまちプラン」（西区地域福祉保健計画）ですが、依然として新型コロナウイルスの感染拡大により、地域活動を中止、或いは形を変えて再開、継続せざるを得ない状況が続いています。そこで、今回の「にこまち講座」では、コロナ禍においても地域活動を活発に進めている方を講師に招き、今後の地域活動を進めるうえでヒントやきっかけを得ていただくことを目的に開催します。

会長の皆様におかれましては、ご都合がつかましたら、ぜひご参加を賜りたく、また、ご可能な範囲で、地域で様々なご活動をされている皆様へのご周知をお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止とさせていただきますことをご了承ください。

1 日時・開催場所等

別紙チラシをご参照ください。

2 お申込み等

ご参加いただける場合は、下記にご連絡をお願い申し上げます。

3 地域の皆様へのご周知について

ご可能な範囲で別紙のチラシをお渡しいただけると幸いです。

メールでご周知いただける場合は、データを送付しますので、下記にご連絡をお願い申し上げます。

【にこまちプラン事務局】

西区福祉保健課 担当 東海、小高、平野

電話:320-8437 FAX:324-3703

Mail: ni-nikomachi@city.yokohama.jp

令和4年度 にこまち講座 コロナ禍から考える これからの地域活動

～どんな時代でもわたしもあなたも
安心して生活できる地域づくり～

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、これまでどおりの地域活動が今も難しい状況です。そんな日々が続いても、悩みながら、知恵を絞って工夫しながら活動を継続し、地域福祉に取り組まれている龍村敦子さんにお話を伺います。

これからの活動のヒントが得られるかもしれません！地域づくりと一緒に考えてみませんか？

【講師】 龍村 敦子氏 (逗子市「山の根自治会」会長)



逗子市山の根自治会長として、災害時に向けた日頃からの顔の見える関係づくり、「お互いさまサポーター」による見守り活動や子ども・子育て世帯も含めた地域でのつながりづくりなど、様々な取組を進め、長きに渡ってご活躍されています。
「住民が主人公の地域福祉」を目指し、モットーは『意欲をもって活動できるよう、わかりやすく伝える』とのこと。



日時	令和4年10月24日(月) 14時から16時	
会場	西区役所 3階AB会議室 (先着 50名) ※西区在住・在勤者優先	
参加方法	●10月11日(火)より下記の問合せ先まで「電話」「ファックス」「Eメール」のいずれかにてお申込みください。 ●Eメールの方は、「氏名」「住所」「連絡先」をご記載ください。 ●ファックスの方は、裏面の申込書をご活用ください。 ●手話通訳を希望される方は、「あり」とご記載し、10月14日(金)までにお申し込みください。	

主催：西区社会福祉協議会、西区役所
共催：浅間台地域ケアプラザ、横浜市藤棚地域ケアプラザ
横浜市宮崎地域ケアプラザ、
横浜市戸部本町地域ケアプラザ

問合せ先：西区役所福祉保健課
電話：320-8437、FAX：324-3703
Eメール：ni-nikomachi@city.yokohama.jp

「令和4年度 にこまち講座 申込書」

氏 名	
住 所	
連絡先電話番号	
手話通訳の希望	有 ・ 無

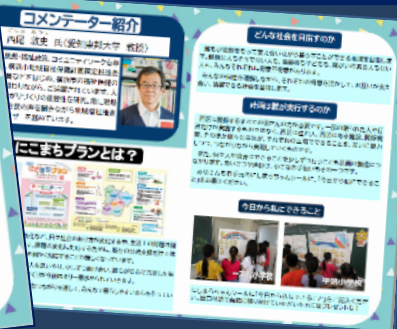
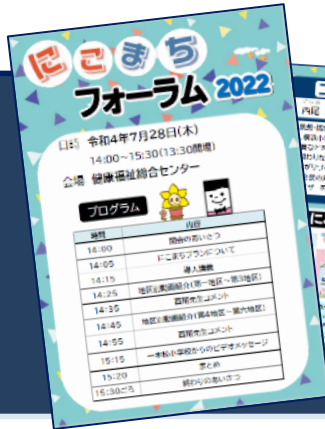
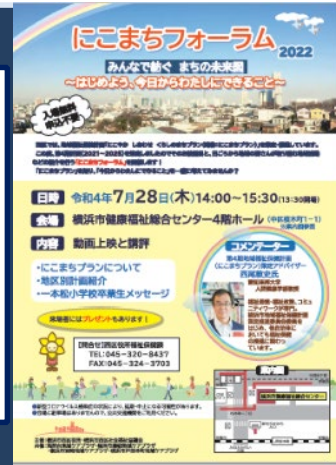
なお、本講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止等により、中止とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

令和4年度「にこまちフォーラム」開催報告

概要

- 日時 令和4年7月28日(木)
14時～15時30分（開場13時30分）
 - 会場 横浜市健康福祉総合センター 4階ホール(中区桜木町1-1)
 - テーマ 「みんなで紡ぐ まちの未来図」
～はじめよう、今日からわたしにできること～
- <コメンテーター> 西尾 敦史氏（愛知東邦大学人間健康学部 教授）

参加者数 約100名



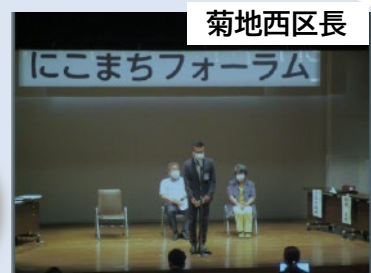
プログラム

- 開会のあいさつ
- にこまちプランについて
- 導入講義
- 地区別動画紹介(第一地区～第三地区)
- 地区別動画紹介(第四地区～第六地区)
- 一本松小学校からのビデオメッセージ
- まとめ
- 閉会のあいさつ

ロビー／会場の様子



開会



天笠西区連合町内会・自治会連絡協議会会長

にこまちプランについて

西区役所福祉保健課

- ・第4期西区地域福祉保健計画「にこまちプラン」の策定報告
- ・区全体計画の紹介(動画上映)



導入講義

- ・にこまちプラン4期計画推進にむけて
- ・西区の人口構成の変化(西区誕生からの人口推移等)
- ・人口増加数(町別)
- ・5歳以下児童増加数(町別)
- ・老年人口比率(65歳以上町別)
- ・にこまちプラン 地区別計画

西尾教授



当日は、新型コロナウイルス感染症 感染防止策として、次の取組を実践しました。

<会場内ロビー>

- ・体温計の設置 ・アルコール(手指消毒液)の設置 ・有症状者への参加自粛呼びかけ

<会場内ホール>

- ・密集回避のため、観客席を1席空ける ・空調設備による換気の徹底

<出演者>

- ・控室の利用抑制 ・出演者間のソーシャルディスタンスの確保

<全体>

- ・適切なマスク着用や大声を出さないことを周知徹底 ・時間短縮
- ・スタッフや関係者の参加自粛



裏面あり

令和4年度「にこまちフォーラム」開催報告

地区別計画紹介(動画上映～地区代表者コメント)

・第4期にこまちプラン策定を踏まえ、新たに制作した「地区別計画」の動画を上映し、各地区の代表者からコメントをいただきました！



第一地区代表 粕川 幹代さん
第二地区代表 西岡 茂さん
第三地区代表 天笠 米藏さん



第四地区代表 米岡 美智枝さん
第五地区代表 平野 周二さん
第六地区代表 小柴 嘉直さん

紹介動画は横浜市のYouTube公式チャンネルにて配信中です！

下記のQRコードもしくは、西区紹介動画「#にしまろちゃんねる」からご覧ください！

<西区紹介動画「#にしまろちゃんねる」URL>

<https://www.city.yokohama.lg.jp/nishi/kusei/koho/nishimaroch.html>



第一地区

第二地区

第三地区

第四地区

第五地区

第六地区



区全体計画

ビデオメッセージ上映

一本松小学校 元6年1組児童
(令和3年度)

・コロナ禍における体力向上を目指して「まちのウォーキングマップづくり」に取り組んだ皆さんからのメッセージ動画を上映。



全体講評／まとめ(講義)

- ・全体講評 西尾教授
- ・まとめ講義
 - ライフサイクル上の生活機能(WHO)
 - 人間の赤ちゃんは「生理的早産」
 - 「おばあさん仮説」
 - 人間の3世代モデル
 - にこまちプランの目標は相互に関連
みんなで紡ごう まちの未来図



閉会

米岡西区社会福祉協議会会長



・閉会后、ロビーにて
「私にできること」
シール掲出



まとめ

- 各地区の代表者からは、第4期計画推進に向けた抱負、地域の状況、コロナ禍で活動再開に向けた展望などのコメントがありました。
- 全体講評／まとめでは、各地区の特徴を踏まえた地区別計画の取組への更なる期待、地域共生の意義と 必要性などについて、西尾教授からお話がありました。

西区役所福祉保健課 住所:西区中央1-5-10 TEL:045-320-8437 FAX:045-324-3703

URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/nishi/kuyakusho/hukuho/>

令和4年度「にこまちフォーラム」アンケート集計結果

●にこまちフォーラム概要

- ◆日時 令和4年7月28日(木)
14時～15時30分（開場13時30分）
- ◆会場 横浜市健康福祉総合センター
4階ホール(中区桜木町1-1)
- ◆テーマ 「みんなで紡ぐ まちの未来図」
～はじめよう、今日からわたしにできること～

●参加者数 約100名
●アンケート回収数 51枚

●アンケート設問

1. あなたのお住まいの地区をお答えください。
2. あなたの年齢層をお答えください。
3. 動画上映の形式はいかがでしたか？
4. 今後どのような「フォーラム」が行われるとよいと思いますか？
5. 「にこまちプラン(西区地域福祉保健計画)」や「にこまちフォーラム」について、ご意見・ご感想等ございましたら、ご自由にお書きください。

にこまちフォーラム アンケート

本日「にこまちフォーラム」にご参加いただき、ありがとうございます。
今後の参考にさせていただきますので、アンケートにご協力をお願いいたします。

1. あなたのお住まいの地区をお答えください。(あてはまるものにシテ)

☐ 第一地区 ☐ 第二地区 ☐ 第三地区 ☐ 第四地区 ☐ 第五地区 ☐ 第六地区 ☐ みなとみらい地区 ☐ 区内(地区不明) ☐ 区外

2. あなたの年齢層をお答えください。(あてはまるものにシテ)

☐ 10歳未満 ☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代 ☐ 80歳以上

3. 動画上映の形式はいかがでしたか？(各項目当てはまるものにシテ)

(1) 内容
☐ わかりやすかった ☐ わかりにくかった

(2) 時間
☐ 短かった ☐ 長かった ☐ ちょうど良い

(3) 感想など → 具体的にお願いします

4. 今後どのような「フォーラム」が行われるとよいと思いますか？(複数選択可)

☐ 地域で活動している人の発表の機会
☐ 課題の解決を促して活動にいかす機会
☐ 地域の活動がわからない人に興味・関心を促せる機会
☐ 子育て世代が趣味・関心を促せる機会
☐ 高齢者、障害者、子どもなどのテーマごとに理解を深められる機会
☐ その他 → 具体的にお願いします

5. 「にこまちプラン(西区地域福祉保健計画)」や「にこまちフォーラム」について、ご意見・ご感想等ございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました

1. あなたのお住まいの地区をお答えください。

2. あなたの年齢層をお答えください。

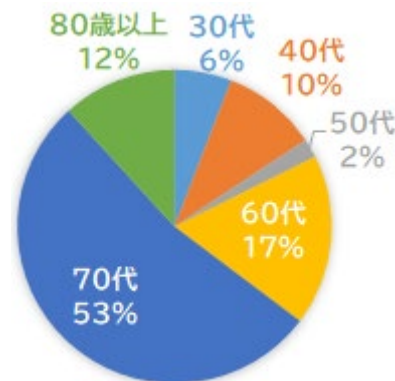
<参加者の地区別・年代別内訳>

地区	年代	全体	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
全体		51	0	3	5	1	9	27	6
第一地区		8					2	6	
第二地区		3						3	
第三地区		3				1			2
第四地区		5						3	2
第五地区		8			1		2	4	1
第六地区		16			1		3	11	1
みなとみらい地区		0							
区内(地区不明)		2					2		
区外		6		3	3				

<地区別参加者人数>



<年代別参加者内訳>



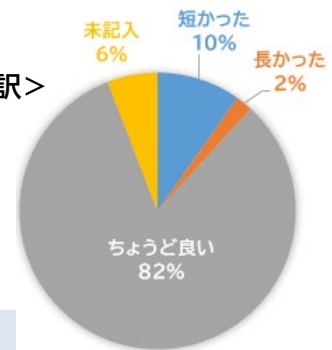
- ・参加者のうち70代が半数を占めました。
- ・30～40代はいずれも西区外の方でした。

3. 動画上映の形式はいかがでしたか？

<(1)内容の回答>

・「わかりやすかった」との回答が**100%**

<(2)時間の回答内訳>

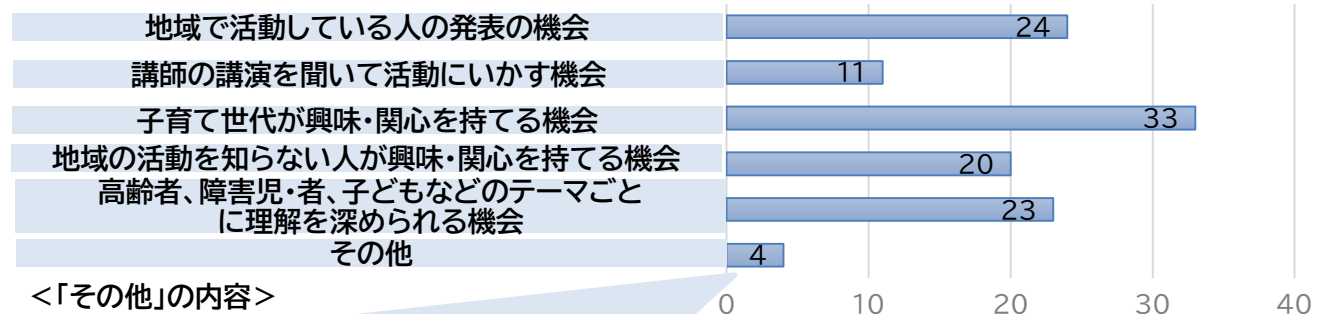


- ・初めての試みである動画について、高評価でした。
- ・上映時間も「ちょうど良い」と感じた人が8割超でした。

<(3)感想などの主なもの>

- 各地区の取り組み・特徴・ポイントがわかりやすくまとめられていた(13)
- 短時間で地区のことがわかり、映像の良さが生かされていた(4)身近に感じた。
- 見やすかった。 ●素晴らしい内容だった(2) ●とても良かった。(4)
- 自分のまちの目標・課題が良くなった(2) ●各地区様々な活動を頑張っていることに感心した。
- 各地区のつながりのための活動、そして子供から高齢者のためのつながりで笑顔になる活動に感動しました。だからこそ西区に住み続けたいです。
- 第〇地区がよくまとまっていた。センスも良かった。
- コロナ禍で思い通りの活動ができない状況だが、映像は今後活動再開時の参考になる
- 活動の対象が誰であるか良くなった西区在住の人には理解される映像でしたが、区外の方でも理解できるように、西区をもっと宣伝してほしい。

4. 今後どのような「フォーラム」が行われるとよいと思いますか？(複数選択可)



<「その他」の内容>

- 若い人の意見も取り入れた会の開催し、型にとらわれない発想も必要。
- 高齢者・子育て世代・障害者の横のつながりのできる活動を考えていきたい。
- こども、高齢、障害等それぞれのリーダー育成についてのセミナー開催を望みます。
- 担い手を増やす方法

5. 「にこまちプラン」や「にこまちフォーラム」について、ご意見・ご感想等

<ご意見・ご感想等主なもの>

- コロナ蔓延状況の中ではあるが、開催できて良かった。 ●にこまちプランを改めて知ることができた。
- コロナ禍で集まることが難しいが、出来ることを考えていきたい。 ●講師の説明がわかりやすかった(2)
- 一本松小学校の発表が良かった。 ●地域活動が良くなりありがたかった。
- 各地区がそれぞれの特色を考え、地域住民のための住みやすい町づくりを考えていることがわかった。
- 地区ごとに特色のある計画で、住民の方にとって、愛着を持ちやすい計画だなと思った。
- 毎年出席し各地区の取り組みを聞いています。しっかり聞いて次世代へ申し送りしたいと思います。
- コロナ禍にあっても地域の皆さんが「何ができるか」を考え、工夫して地域に住む方の幸せのために取り組みをされていることに感動した。にこまちプランも前回よりパワーアップしていると思った。
- 地域のつながりを強くすることが、あらゆる面に働いていくと思います。
- 継続は「宝」と感じます。 ●それぞれ地域の人がみんなで進められたら良いと思います。
- 多くの人に知らせるため、メディア、SNS、HP等の利用を検討ください。
- ジュニアボランティアの活動はとても良いと思う。小さい時から参加して、すそ野を広げるとよいと思います。
- 暑い時期ではなく、涼しい時に開催するのはどうでしょうか。参加人数も少ない印象。
- 今年は公会堂工事で仕方ないが、だれでも参加できるように、近いところでお願いします。